

安全だより

No.1

2015. 7. 29 (水)
五条愛児園

新年度が始まって4ヵ月…園内等で行った安全教室の体験をしましたので御紹介致します。

5月13日(水)は、下京警察署から女性警察官と地域の交通ボランティアの方によって、幼児部(愛・信・希組)が交通安全教室を行いました。

教会堂で道路の飛び出しが危険というパネルシアターと信号機の話聞いた後、園庭で愛・信組の子が実際に横断歩道を渡る練習をしました。



- ①車が来ないか、曲がってくる車がないかをよく見る
- ②車の音がしないかをよく聞く
- ③お家の人と手を繋いで歩く

信号を見て車が来ていないか、左右をよく見て渡っていました。



6月24日(水)に愛組(年長児)が市民防災センターに行き、防災についての学習をしてきました。市民防災センターは、「もし、地震や火災、台風が起きたらどうすればいいのか」を見たり、体験したり出来る施設です。今回、愛組が体験してきたのは、「強風体験」「地震体験」「火災時の避難体験」の3つです。

強風体験

風速 21mの強風を体験してきました。支えにしっかり掴まり風に負けないように立っていました。天気予報などで聞く暴風警報は、風速 22m以上で支えがないと立ってられない程の強い風と共に大雨の被害も想定されます。河川の氾濫も起こりえますので、暴風警報が発令された時は外出を控え、興味本位で河川などを見に行かないようにしましょう。



こわいよー！
飛ばされそう！

地震体験

震度5の地震の揺れと地震が起きた時はどうするのかを学びました。

地震が起きた時は…

- ①自分の身を守るために、机の下などに隠れる
机がない場合は、クッションや布団などで頭を守りましょう
- ②外出時は、保護者や先生の指示を聞き、落ち着いて行動する
- ③避難口の確保(ドアを開ける)と避難の前に火元の確認を忘れずに！(大きな地震の後には必ず余震があるので、一旦揺れがおさまったら安全確認をして速やかに避難する)

グラグラ揺れてるよ！

机の脚につかまって！



火災時の避難訓練

煙のたちこめる廊下を非常口マークを頼りに避難しました。



- ・火災時の避難は **お** (押さない) **は** (走らない) **し** (喋らない) を守る
- ・ハンカチ等で口を押え、煙を吸い込まないように身を低くする

- ・出火場所から離れ、壁伝いに避難する
- ・ホテルやマンションの避難経路や非常口の場所を確認する
- 市民防災センターで大切なことを沢山教えてもらいました。

このマーク知ってるよ！！

他にも色々な体験ができますので、是非、ご家族で出掛けてみて下さいね。

7月22日(水)に中堂寺消防署の方が来てくださり、園内で合同避難訓練を行いました。非常ベルの大きな音や突然の避難にびっくりする子どももいましたが、毎月訓練を行っているので皆静かに落ち着いて避難することが出来、消防士さんにも褒めて頂きました。その後、幼児部(愛・信・希組)の子ども達は教会堂で火災や地震のDVDを見て、消防士さんの話を聞いて火事の恐さについて教えてもらいました。

愛組は花火指導を受けました

花火をするにあたって…

- 花火は子どもだけではいけません
- 人に向けない
- 振り回さない
- 終わった後は、水バケツに入れる
- ロウソクと水バケツを必ず用意する
- 子どもはマッチやライターを触りません

花火は周りの迷惑にならないルールとマナーを守って楽しく遊びましょう

